

## 卒業時コンピテンス一覧表

コンピテンス	コンピテンシー
<b>1 基盤的資質</b>	
和歌山県立医科大学医学部学生は、問題解決型能力、社会人としての教養、語学を身につけている。卒業生は以下の能力を有し、実践できる。	①問題解決型能力を身につけている。
	②情報技術を有し活用できる。
	③外国語を理解し、活用できる。
	④社会人としての一般教養を有している。
<b>2 医師としての基本的資質</b>	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に、患者、患者家族、医療チームのメンバーを尊重し、責任をもって医療を実践するための態度、倫理観を有して行動できる。そのために、医師としての自己を評価し、生涯にわたって向上を図ることの必要性と方法を理解している。卒業生は以下の事が実践できる。	①医師としての倫理観を有している。
	②チーム医療を理解し、多職種とコミュニケーションが取れる。
	③自己啓発ができる。
<b>3 コミュニケーション能力</b>	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に思いやりのある効果的なコミュニケーションを行い、他者を理解し、お互いの立場を尊重した人間関係を構築して、医療を実践することができる。医学、医療における文章を適切に作成、取扱い、責任ある情報交換と記録を行うことができる。卒業生は以下の事が実践できる。	①良好な人間関係が構築できる。
	②他者への思いやりを有する。
	③他者との情報交換ができる。
<b>4 医学的知識</b>	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に、基礎、臨床、社会医学等の基礎的知識を有し、それらを医療の現場で実践するための、診断、治療、医療経済や法令の知識を理解している。医療の基盤となっている生命科学、行動科学、人口、環境など関連領域の知識と原則を理解している。EBMを理解し、臨床研究を行うための、研究倫理、統計手段を理解している。卒業生は以下の知識を有し、応用できる。	①細胞の構造と機能を理解し、説明できる。
	②人体の構造と機能を理解し、説明できる。
	③人体の発達、成長、加齢、死について理解し、説明できる。
	④疾病の機序と病態について理解し、説明できる。
	⑤検査・画像診断技術についての基本的な知識を有し、読影できる。
	⑥基本的診察方法の知識を有し、実践できる。
	⑦疾病の診断・治療方法についての知識を有し、応用できる。
	⑧EBMを理解し、利用できる。
	⑨生物統計を利用でき、疫学的手法を理解できる。
	⑩医療行動や医療経済についての実践できる基礎知識を有する。
	⑪法令、研究倫理について理解し、実践・活用できる能力を有する。
<b>5 医学の実践</b>	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に患者に対して思いやり敬意を示し患者個人を尊重した適切で効果的な医療と健康増進を実施できる。医学とそれに関連する領域の知識を統合して、急性あるいは慢性の頻度の高い健康問題の診断と治療を計画できる。また、終末期医療や介護についての知識を有する。医療安全・感染防御を実践でき、副作用・薬害についての知識を有する。和歌山県の地域医療の現状を理解するとともに、新規医学的知見を発表するプレゼンテーション能力を身につけている。卒業生は以下の知識を有し、実践できる。	①良好な患者医師関係を構築できる。
	②基本的臨床技能を利用し、診察が出来る。
	③臨床推論を適切に行える。検査所見・画像診断について理解し、臨床推論に役立てることができる。
	④原則に従って診療録を作成できる。
	⑤治療方法を選択できる。
	⑥救急医療を理解し、指導のもとに補助できる。
	⑦緩和・終末期・看取りの医療を患者の背景にもとづいて理解し、経験する。
	⑧介護と在宅医療について理解し、実践できる基礎能力を有する。
	⑨患者説明の方法を理解し、患者に分かりやすく説明する基本的な能力を有する。
	⑩医療安全を理解し、実践できる。
	⑪予防医学についての基本的知識を有し、実践できる。
	⑫薬や治療の副作用・薬害についての基本的な知識を有し、実践できる。
	⑬症例や研究のプレゼンテーションができる。
	⑭和歌山県の医療の現状を体験・理解し、説明できる。
	⑮診療報酬の請求制度や保険制度を理解し、説明できる。
<b>6 医学的(科学的)探究</b>	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に基礎、臨床、社会医学領域での研究の意義を理解し、科学的情報の評価、批判的思考、新しい情報を生み出すための倫理的思考と研究計画立案を行うことができる。卒業生は以下の能力を有し、実践できる。	①基礎医学研究を行うための基礎知識を有し、一部、実践できる。
	②臨床医学研究を理解し、成果を活用できる。将来の研究の基礎能力を有している。
	③社会医学研究について理解し、成果を応用できる。将来の研究の基礎を有する。
	④研究成果の公表ができ、論文化する能力を有する。
	⑤研究倫理の知識を有し、実践できる能力を有する。
<b>7 社会貢献</b>	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に、社会貢献の意義を理解し、積極的に参加することができる。卒業生は以下の能力を有し、実践できる。	①地域医療を含む地域貢献を理解し、参加できる能力を有する。
	②福祉活動を理解し、参加できる能力を有する。
	③ボランティア活動の意義を理解し参加した経験を有する。

卒業時コンピテンス	
1 基盤的資質	
問題解決型能力	1-①
情報技術	1-②
語学能力	1-③
社会人としての一般教養	1-④
2 医師としての基本的資質	
倫理観	2-①
チーム医療	2-②
自己啓発	2-③
3 コミュニケーション能力	
人間関係の構築	3-①
他者への思いやり	3-②
情報交換	3-③
4 医学的知識	
細胞の構造と機能	4-①
人体の構造と機能	4-②
人体の発達、成長、加齢、死	4-③
疾病の機序と病態	4-④
検査・画像診断技術	4-⑤
基本的診察知識	4-⑥
疾病の診断・治療方法	4-⑦
EBMの利用	4-⑧
生物統計、疫学	4-⑨
行動科学・医療経済	4-⑩
法令、研究倫理	4-⑪
5 医学の実践	
患者尊厳	5-①
基本的臨床技能	5-②
臨床推論・検査所見・画像診断	5-③
診療録作成	5-④
治療選択	5-⑤
救急医療	5-⑥
緩和・終末期・看取りの医療	5-⑦
介護と在宅医療	5-⑧
患者説明	5-⑨
医療安全・感染予防	5-⑩
予防医学	5-⑪
副作用・薬害	5-⑫
プレゼンテーション技能	5-⑬
和歌山県医療	5-⑭
保健制度	5-⑮
6 医学的(科学的)探究	
基礎医学研究	6-①
臨床医学研究	6-②
社会医学研究	6-③
研究成果の公表	6-④
研究倫理の実践	6-⑤
7 社会貢献	
地域貢献	7-①
福祉活動	7-②
ボランティア活動	7-③

レベル(到達度)	Advanced	Applied	Basic	Basic	E	F
	A	B	C	D		
1. 基盤的資質	高度医療人としての態度、技能を現場で実践できることが単位認定の要件である	高度医療人としての態度、技能を模擬的に示せることが単位認定の要件である	基盤となる態度、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
2. 医師としての基本的資質	高度医療人としての態度、技能を現場で実践できることが単位認定の要件である	高度医療人としての態度、技能を模擬的に示せることが単位認定の要件である	基盤となる態度、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	習得する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
3. コミュニケーション能力	診療の一部として実践できることが単位認定の要件である	模擬診療を実施できることが単位認定の要件である	基盤となる態度、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
4. 医学的知識	実践の場で問題解決に応用できることが単位認定の要件である	模擬的な問題解決に応用できる知識を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
5. 医学の実践	診療の一部として実践できることが単位認定の要件である	模擬診療できることが単位認定の要件である	基盤となる知識、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
6. 医学的(科学的)探究	実践できることが単位認定の要件である	研究計画の立案、研究の見学、参加が単位認定の要件である	基盤となる知識、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
7. 社会貢献	実践できることが単位認定の要件である	模擬的に実践できることが単位認定の要件である	基盤となる知識、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない

















医療行動科学	医療社会科学II	医学入門	地域実習	病棟実習I	生体と薬物 (2年生)	遺伝子と遺伝子 異常	データサイエ ンス	IT医療	地域マインド教 育II
レベルB	レベルD	レベルC	レベルC	レベルB	レベルD	レベルB	レベルC	レベルF	レベルC
レベルB	レベルE	レベルD	レベルC	レベルB	レベルD	レベルB	レベルD	レベルD	レベルF
レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルE	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルC	レベルA	レベルB	レベルB	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC
レベルA	レベルC	レベルB	レベルC	レベルB	レベルE	レベルA	レベルF	レベルF	レベルC
レベルA	レベルC	レベルC	レベルC	レベルB	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC
レベルA	レベルD	レベルC	レベルC	レベルB	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC
レベルA	レベルD	レベルB	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルF	レベルF	レベルC
レベルA	レベルC	レベルB	レベルC	レベルB	レベルE	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC
レベルA	レベルC	レベルC	レベルC	レベルB	レベルD	レベルB	レベルE	レベルF	レベルC
レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルE	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF
レベルA	レベルE	レベルE	レベルB	レベルE	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルF	レベルE	レベルE	レベルC	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルE	レベルE	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルF	レベルB	レベルE	レベルE	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルD	レベルF	レベルE	レベルE	レベルE	レベルF	レベルC	レベルA	レベルF	レベルF
レベルA	レベルD	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルA	レベルE	レベルE	レベルE	レベルF	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF
レベルA	レベルD	レベルB	レベルC	レベルB	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC
レベルC	レベルF	レベルE	レベルC	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルF	レベルE	レベルF	レベルC	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF
レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルD	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルF	レベルE	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルB	レベルF	レベルD	レベルC	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE
レベルF	レベルF	レベルB	レベルB	レベルC	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE
レベルB	レベルE	レベルC	レベルC	レベルC	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルE
レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルC	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルD	レベルF	レベルC	レベルE	レベルE	レベルD	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルD	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF
レベルD	レベルF	レベルC	レベルC	レベルC	レベルD	レベルB	レベルD	レベルF	レベルC
レベルD	レベルF	レベルE	レベルB	レベルC	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルC
レベルC	レベルE	レベルB	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE
レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルF
レベルC	レベルD	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルC	レベルF	レベルC
レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルD	レベルE	レベルC	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC
レベルB	レベルF	レベルB	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF

# V期・VI期

卒業時コンピテンス		病因と病態	生体と微生物	生体と薬物	生体と病害動物	免疫と生体防御	人の死	医学英語	解剖	
									解剖1	解剖2
1	基盤的資質									
	問題解決型能力	1-①	レベルD	レベルC	レベルD	レベルC	レベルB	レベルA	レベルC	レベルC
	情報技術	1-②	レベルD	レベルD	レベルD	レベルC	レベルB	レベルA	レベルC	レベルC
	語学能力	1-③	レベルD	レベルE	レベルD	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC	レベルC
	社会人としての一般教養	1-④	レベルF	レベルD	レベルD	レベルC	レベルB	レベルA	レベルC	レベルC
2	医師としての基本的資質									
	倫理観	2-①	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB	レベルA	レベルC	レベルD
	チーム医療	2-②	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルC	レベルF
	自己啓発	2-③	レベルD	レベルD	レベルD	レベルE	レベルA	レベルA	レベルC	レベルD
3	コミュニケーション能力									
	人間関係の構築	3-①	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB	レベルA	レベルC	レベルC
	他者への思いやり	3-②	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB	レベルA	レベルC	レベルC
	情報交換	3-③	レベルD	レベルE	レベルD	レベルE	レベルC	レベルA	レベルC	レベルC
4	医学的知識									
	細胞の構造と機能	4-①	レベルC	レベルE	レベルD	レベルF	レベルA	レベルB	レベルF	レベルB
	人体の構造と機能	4-②	レベルC	レベルE	レベルD	レベルF	レベルA	レベルA	レベルF	レベルB
	人体の発達、成長、加齢、死	4-③	レベルC	レベルE	レベルD	レベルF	レベルB	レベルA	レベルF	レベルC
	疾病の機序と病態	4-④	レベルB	レベルC	レベルD	レベルF	レベルB	レベルA	レベルF	レベルD
	検査・画像診断技術	4-⑤	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルD	レベルA	レベルF	レベルF
	基本的診察知識	4-⑥	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF
	疾病の診断・治療方法	4-⑦	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF
	EBMの利用	4-⑧	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF
	生物統計、疫学	4-⑨	レベルF	レベルD	レベルF	レベルD	レベルD	レベルA	レベルF	レベルC
	行動科学・医療経済	4-⑩	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF
	法令、研究倫理	4-⑪	レベルF	レベルD	レベルD	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC	レベルB
5	医学の実践									
	患者尊厳	5-①	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルF
	基本的臨床技能	5-②	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF
	臨床推論・検査所見・画像診断	5-③	レベルD	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルF
	診療録作成	5-④	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF
	治療選択	5-⑤	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF
	救急医療	5-⑥	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF
	緩和・終末期・看取りの医療	5-⑦	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF
	介護と在宅医療	5-⑧	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF
	患者説明	5-⑨	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルF
	医療安全・感染予防	5-⑩	レベルF	レベルC	レベルE	レベルF	レベルD	レベルA	レベルF	レベルE
	予防医学	5-⑪	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF
	副作用・薬害	5-⑫	レベルF	レベルD	レベルD	レベルF	レベルD	レベルA	レベルF	レベルF
	プレゼンテーション技能	5-⑬	レベルF	レベルC	レベルD	レベルF	レベルB	レベルA	レベルC	レベルC
	和歌山県医療	5-⑭	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルA	レベルF	レベルF
	保健制度	5-⑮	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF
6	医学的(科学的)探究									
	基礎医学研究	6-①	レベルC	レベルE	レベルC	レベルD	レベルA	レベルA	レベルF	レベルB
	臨床医学研究	6-②	レベルE	レベルE	レベルF	レベルD	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC
	社会医学研究	6-③	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルD	レベルA	レベルF	レベルF
	研究成果の公表	6-④	レベルF	レベルD	レベルC	レベルE	レベルC	レベルA	レベルF	レベルC
	研究倫理の実践	6-⑤	レベルE	レベルF	レベルD	レベルF	レベルE	レベルA	レベルF	レベルC
7	社会貢献									
	地域貢献	7-①	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルF
	福祉活動	7-②	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルF
	ボランティア活動	7-③	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルF



# V期・VI期

※R4年度まではⅤ・Ⅵ期 ※R4年度まではⅤ・Ⅵ期 ※R4年度まではⅤ・Ⅵ期 ※R4年度まではⅤ・Ⅵ期

卒業時コンピテンス		基礎配属				病棟実習Ⅱ	病態栄養治療学	臨床検査医学	皮膚科学	呼吸器系
		難病発症	分子病態解析	RI	動物					
1	基盤的資質									
	問題解決型能力	1-①	レベルB	レベルB	レベルF	レベルC	レベルB	レベルA	レベルD	レベルF
	情報技術	1-②	レベルB	レベルB	レベルF	レベルC	レベルB	レベルE	レベルD	レベルF
	語学能力	1-③	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルE	レベルE	レベルC	レベルF
	社会人としての一般教養	1-④	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルB	レベルE	レベルB	レベルF
2	医師としての基本的資質									
	倫理観	2-①	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルC	レベルB	レベルF
	チーム医療	2-②	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルC	レベルD	レベルF
	自己啓発	2-③	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルE	レベルC	レベルF
3	コミュニケーション能力									
	人間関係の構築	3-①	レベルA	レベルC	レベルF	レベルA	レベルA	レベルB	レベルB	レベルF
	他者への思いやり	3-②	レベルA	レベルC	レベルF	レベルA	レベルA	レベルB	レベルB	レベルB
	情報交換	3-③	レベルA	レベルC	レベルF	レベルB	レベルB	レベルB	レベルB	レベルF
4	医学的知識									
	細胞の構造と機能	4-①	レベルA	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルB
	人体の構造と機能	4-②	レベルA	レベルB	レベルF	レベルE	レベルE	レベルA	レベルB	レベルB
	人体の発達、成長、加齢、死	4-③	レベルA	レベルB	レベルF	レベルE	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB
	疾病の機序と病態	4-④	レベルA	レベルC	レベルF	レベルC	レベルC	レベルB	レベルB	レベルB
	検査・画像診断技術	4-⑤	レベルB	レベルB	レベルF	レベルE	レベルE	レベルE	レベルD	レベルB
	基本的診察知識	4-⑥	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルE	レベルB	レベルF	レベルA
	疾病の診断・治療方法	4-⑦	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルD	レベルC	レベルA
	EBMの利用	4-⑧	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルE	レベルF	レベルA
	生物統計、疫学	4-⑨	レベルB	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF
	行動科学・医療経済	4-⑩	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF
	法令、研究倫理	4-⑪	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF
5	医学の実践									
	患者尊厳	5-①	レベルF	レベルF	レベルC	レベルA	レベルA	レベルB	レベルC	レベルA
	基本的臨床技能	5-②	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルB	レベルB	レベルC
	臨床推論・検査所見・画像診断	5-③	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルB	レベルC	レベルC
	診療録作成	5-④	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルE	レベルF	レベルF
	治療選択	5-⑤	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルB	レベルF	レベルD
	救急医療	5-⑥	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルE	レベルF	レベルB
	緩和・終末期・看取りの医療	5-⑦	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルC	レベルC	レベルF	レベルF
	介護と在宅医療	5-⑧	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルC	レベルE	レベルF	レベルF
	患者説明	5-⑨	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルC	レベルE	レベルF	レベルD
	医療安全・感染予防	5-⑩	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルB
	予防医学	5-⑪	レベルF	レベルB	レベルF	レベルE	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB
	副作用・薬害	5-⑫	レベルF	レベルC	レベルF	レベルE	レベルE	レベルE	レベルF	レベルA
	プレゼンテーション技能	5-⑬	レベルA	レベルB	レベルF	レベルC	レベルC	レベルD	レベルF	レベルF
	和歌山県医療	5-⑭	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルE	レベルF	レベルF
	保健制度	5-⑮	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE
6	医学的(科学的)探究									
	基礎医学研究	6-①	レベルB	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF
	臨床医学研究	6-②	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルB
	社会医学研究	6-③	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF
	研究成果の公表	6-④	レベルB	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF
	研究倫理の実践	6-⑤	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF
7	社会貢献									
	地域貢献	7-①	レベルF	レベルD	レベルC	レベルC	レベルC	レベルE	レベルF	レベルF
	福祉活動	7-②	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF
	ボランティア活動	7-③	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF



Ⅶ期・Ⅷ期

R4年度までは「感染制御」「感染・腫瘍免疫系」

卒業時コンピテンス		感染・腫瘍免疫系	循環器系	消化器系	神経系	腎・泌尿器系	特殊感覚系(眼科)	運動器系	精神医学系	生殖系
1	基盤的資質									
	問題解決型能力	1-①	レベルC	レベルB	レベルC	レベルC	レベルD	レベルE	レベルA	レベルC
	情報技術	1-②	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC
	語学能力	1-③	レベルC	レベルB	レベルF	レベルD	レベルF	レベルE	レベルA	レベルF
	社会人としての一般教養	1-④	レベルD	レベルB	レベルC	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルF
2	医師としての基本的資質									
	倫理観	2-①	レベルD	レベルB	レベルF	レベルC	レベルE	レベルE	レベルA	レベルC
	チーム医療	2-②	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルD	レベルE	レベルA	レベルF
	自己啓発	2-③	レベルD	レベルB	レベルE	レベルC	レベルE	レベルE	レベルA	レベルF
3	コミュニケーション能力									
	人間関係の構築	3-①	レベルF	レベルB	レベルF	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC
	他者への思いやり	3-②	レベルF	レベルB	レベルF	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC
	情報交換	3-③	レベルF	レベルB	レベルE	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC
4	医学的知識									
	細胞の構造と機能	4-①	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルB	レベルF
	人体の構造と機能	4-②	レベルC	レベルA	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルF
	人体の発達、成長、加齢、死	4-③	レベルD	レベルA	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルB	レベルF
	疾病の機序と病態	4-④	レベルC	レベルB	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC
	検査・画像診断技術	4-⑤	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC
	基本的診察知識	4-⑥	レベルD	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC
	疾病の診断・治療方法	4-⑦	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC
	EBMの利用	4-⑧	レベルC	レベルC	レベルD	レベルC	レベルE	レベルD	レベルA	レベルF
	生物統計、疫学	4-⑨	レベルD	レベルC	レベルC	レベルD	レベルE	レベルD	レベルB	レベルF
	行動科学・医療経済	4-⑩	レベルD	レベルF	レベルD	レベルD	レベルE	レベルE	レベルB	レベルF
	法令、研究倫理	4-⑪	レベルD	レベルC	レベルF	レベルD	レベルE	レベルE	レベルB	レベルC
5	医学の実践									
	患者尊厳	5-①	レベルD	レベルA	レベルF	レベルC	レベルE	レベルF	レベルA	レベルC
	基本的臨床技能	5-②	レベルC	レベルA	レベルF	レベルC	レベルE	レベルD	レベルA	レベルC
	臨床推論・検査所見・画像診断	5-③	レベルC	レベルB	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC
	診療録作成	5-④	レベルD	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルA	レベルF
	治療選択	5-⑤	レベルC	レベルB	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC
	救急医療	5-⑥	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルE	レベルD	レベルA	レベルF
	緩和・終末期・看取りの医療	5-⑦	レベルD	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルF	レベルC	レベルC
	介護と在宅医療	5-⑧	レベルD	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルF	レベルC	レベルF
	患者説明	5-⑨	レベルD	レベルB	レベルF	レベルC	レベルE	レベルD	レベルA	レベルC
	医療安全・感染予防	5-⑩	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルE	レベルE	レベルA	レベルF
	予防医学	5-⑪	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルD	レベルE	レベルA	レベルC
	副作用・薬害	5-⑫	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC
	プレゼンテーション技能	5-⑬	レベルF	レベルC	レベルD	レベルC	レベルF	レベルD	レベルA	レベルF
	和歌山県医療	5-⑭	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルB	レベルC
	保健制度	5-⑮	レベルD	レベルF	レベルF	レベルC	レベルE	レベルE	レベルB	レベルC
6	医学的(科学的)探究									
	基礎医学研究	6-①	レベルD	レベルB	レベルD	レベルD	レベルE	レベルE	レベルC	レベルF
	臨床医学研究	6-②	レベルC	レベルC	レベルD	レベルD	レベルD	レベルE	レベルC	レベルF
	社会医学研究	6-③	レベルD	レベルC	レベルD	レベルD	レベルE	レベルE	レベルC	レベルF
	研究成果の公表	6-④	レベルD	レベルC	レベルD	レベルD	レベルF	レベルE	レベルC	レベルF
	研究倫理の実践	6-⑤	レベルD	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルF
7	社会貢献									
	地域貢献	7-①	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルC	レベルF
	福祉活動	7-②	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC
	ボランティア活動	7-③	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルF







## Ⅸ期～Ⅺ期

共用試験 CBT	臨床実習前 OSCE
レベルD	レベルC
レベルD	レベルE
レベルE	レベルE
レベルE	レベルE
レベルD	レベルA
レベルD	レベルA
レベルD	レベルA
レベルE	レベルA
レベルE	レベルA
レベルE	レベルB
レベルA	レベルE
レベルA	レベルB
レベルA	レベルB
レベルA	レベルB
レベルA	レベルB
レベルA	レベルB
レベルA	レベルA
レベルA	レベルB
レベルA	レベルF
レベルA	レベルF
レベルA	レベルF
レベルA	レベルF
レベルD	レベルA
レベルD	レベルA
レベルD	レベルC
レベルD	レベルC
レベルD	レベルC
レベルD	レベルB
レベルD	レベルC
レベルD	レベルE
レベルD	レベルA
レベルD	レベルA
レベルD	レベルE
レベルD	レベルE
レベルF	レベルE
レベルF	レベルF
レベルD	レベルF
レベルF	レベルF
レベルF	レベルF
レベルF	レベルF
レベルF	レベルF
レベルD	レベルF
レベルF	レベルF
レベルF	レベルF
レベルF	レベルF

卒業時コンピテンス		臨床実習	臨床実習後 OSCE
1	基盤的資質		
	問題解決型能力	1-①	レベルA
	情報技術	1-②	レベルB
	語学能力	1-③	レベルB
	社会人としての一般教養	1-④	レベルA
2	医師としての基本的資質		
	倫理観	2-①	レベルA
	チーム医療	2-②	レベルA
	自己啓発	2-③	レベルA
3	コミュニケーション能力		
	人間関係の構築	3-①	レベルA
	他者への思いやり	3-②	レベルA
	情報交換	3-③	レベルA
4	医学的知識		
	細胞の構造と機能	4-①	レベルC
	人体の構造と機能	4-②	レベルB
	人体の発達、成長、加齢、死	4-③	レベルA
	疾病の機序と病態	4-④	レベルA
	検査・画像診断技術	4-⑤	レベルA
	基本的診察知識	4-⑥	レベルA
	疾病の診断・治療方法	4-⑦	レベルA
	EBMの利用	4-⑧	レベルB
	生物統計、疫学	4-⑨	レベルB
	行動科学・医療経済	4-⑩	レベルB
	法令、研究倫理	4-⑪	レベルB
5	医学の実践		
	患者尊厳	5-①	レベルA
	基本的臨床技能	5-②	レベルA
	臨床推論・検査所見・画像診断	5-③	レベルA
	診療録作成	5-④	レベルA
	治療選択	5-⑤	レベルA
	救急医療	5-⑥	レベルA
	緩和・終末期・看取りの医療	5-⑦	レベルB
	介護と在宅医療	5-⑧	レベルB
	患者説明	5-⑨	レベルB
	医療安全・感染予防	5-⑩	レベルA
	予防医学	5-⑪	レベルB
	副作用・薬害	5-⑫	レベルA
	プレゼンテーション技能	5-⑬	レベルB
	和歌山県医療	5-⑭	レベルB
	保健制度	5-⑮	レベルB
6	医学的(科学的)探究		
	基礎医学研究	6-①	レベルE
	臨床医学研究	6-②	レベルB
	社会医学研究	6-③	レベルE
	研究成果の公表	6-④	レベルE
	研究倫理の実践	6-⑤	レベルE
7	社会貢献		
	地域貢献	7-①	レベルB
	福祉活動	7-②	レベルE
	ボランティア活動	7-③	レベルE